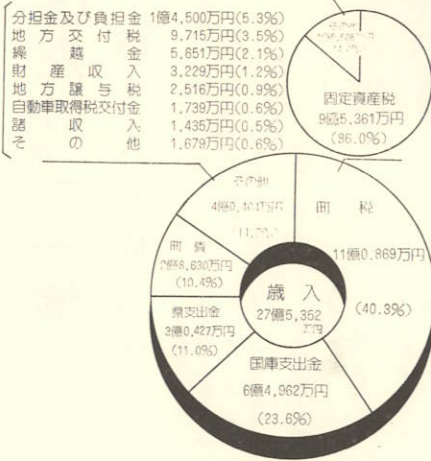


「入ったお金の内訳」

町民税	1億1,403万円(10.3%)
たばこ消費税	2,215万円(2.0%)
電気税	1,477万円(1.3%)
その他	413万円(0.4%)



町の台所=27億円のゆくえ



54年度事業で完成した伊方武道館

一般会計の決算額は、入ったお金の二十七億五千三百五十万五千二百八十二円、使ったお金が二十六億八千二百五十二万五千二百八十二円、黒字となり、黒字の額は五十二万五千二百八十二円です。昭和五十四年度への繰越額が六千六百六十三万円あるため、これを差し引くと、実質収支額は四百四十八万円の黒字ということになります。

これにより、十四年間連続の黒字決算となり、健全財政を着実に歩んでいくといえます。

実質四百萬円の黒字

また、入ったお金の前年と比較して、約二億四千万円少なくなっています。これは、国庫支出金と町税がそれぞれ減少したことなどが原因と見られます。

発行所 伊方町 室長 尾上印刷所
電話 08991

54年度

健全財政を歩む

昭和五十四年度(五十四年四月から五十五年三月末)の町の台所、このように町づくりに、町一般会計、特別会計の決算、これだけの税金が使われているかが、十二月定例町議会認定され、グラフやカットを見ながら紹介しました。

そこで、みなさん一番関係の深い一般会計の決算状況を見ながら、

一般会計

各会計の決算状況		
一般会計	歳入額	27億5,352万円
	歳出額	26億8,200万円
	差引	7,152万円
国民健康保険会計	歳入額	5億1,203万円
	歳出額	4億9,512万円
	差引	1,691万円
学校給食会計	歳入額	4,101万円
	歳出額	4,101万円
	差引	0
港湾整備会計	歳入額	1,976万円
	歳出額	1,976万円
	差引	0

町民1人あたりの税金

(人口は555,331日現在で計算)

総額	124,951円
町民税	12,851円
固定資産税	107,473円
電気税	1,665円
たばこ消費税	2,496円
軽自動車税	429円

54年度 主な事業

定住できる町づくりに

陽だまりの部屋設置(淡浦、奥、須賀、西)	220万円
老人医療費支給	5,171 "
母子家庭医療費支給	118 "
健康づくり推進事業	
健康相談等保健サービス	225 "
二見集会所新築	1,302 "
下水道整備事業	2,277 "
亀浦公園整備	278 "
道路整備事業	2億6,656 "
(淡浦久木尾線など新設2線、二見大松線など改良5線、九町二見線など7線舗装)	
消防施設整備事業	449 "
河内がけ崩れ対策事業	1,190 "
災害復旧対策	
土木施設災害復旧27カ所	3,274 "
農林水産施設災害復旧29カ所	1,603 "
同和対策地方改善事業	4,067 "
川永田小集落改良事業(総事業費1億1,879万円のうち54年事業分)	8,914 "

希望あふれる町づくりに

視聴覚ライブラリー整備	314 "
町見武道館新築(総事業費8,037万円のうち54年事業分)	5,051 "
伊方武道館新築	1億1,002 "

活力ある町づくりに

農道整備事業(加周農道など5線舗装、農道開設25線)	6,736 "
農業資金融資事業	4,731 "
松くい虫防除事業	564 "
漁礁の投入(伊予瀬、宇和海へ並型漁礁を199個投入)	1,414 "
漁港施設整備事業	3億3,220 "
(大成漁港など11カ所整備)	
港湾整備事業	1億9,285 "
(伊方港高砂高策など3カ所整備)	
商工振興補助	170 "

〔歳入〕

町税は十一億円に全体の四十%

〔歳出〕

建設事業に十三億円 町民一人一十三万円

これらを、五年前の昭和四十九年度決算状況とくらべてみますと、歳出総額、一人当たり支出額とも、それぞれ二倍近くに増えてい

使ったお金

26億8,200万円

◎は1人当りの額 (人口は555,331日現在で計算)

歳出総額	◎ 302,265円	議会費	4,842万円 ◎ 5,457円	総務費	3億5,633万円 ◎ 40,159円	民生費	4億4,203万円 ◎ 49,817円
衛生費	9,181万円 ◎ 10,347円	労働費	1,465万円 ◎ 1,651円	農林水産業費	5億4,446万円 ◎ 61,361円	商工費	400万円 ◎ 451円
土木費	5億799万円 ◎ 57,251円	消防費	1,942万円 ◎ 2,189円	教育費	3億2,987万円 ◎ 37,177円	災害復旧費	4,897万円 ◎ 5,519円
						公債費	2億7,405万円 ◎ 30,886円

りのお金を計算してみました。これは、原簿で電算機等からの税金を計算して、金も合っています。一人当りの総額と固定資産税がかなり多くなっていますが、この中

には、原簿で電算機等からの税金を計算して、金も合っています。

昭和五十四年度は、一世代あたり百五十万円、一人当りでは三十万円円を使った計算になります。

上欄のカットは、町民のみなさん一人当りに換算するとどのくらいになるかを計算してみました。

たもの全体の五十分を占めています。ついでに件数の四億九千万円、公債費一億七千万円、物件費一億七千万円などとなっています。

もうすぐ所得申告

領収書などの準備を

【税務所啓事】
 世帯以外の人、所得申告書
 世帯以外の人、所得申告書
 世帯以外の人、所得申告書

【確定申告は早目に】
 確定申告は早目に
 確定申告は早目に

【観葉植物二百五十鉢】
 観葉植物二百五十鉢
 観葉植物二百五十鉢



今月の「この人、この趣味」は、昨年の六月、四十五年間のばねの常緑の多年草百五十鉢ある。山口さん、盆栽をはじめ、観葉植物を育てるの趣味が、山口さんには、もう十数年も前のことだ。山口さんは、盆栽の趣味が、山口さんには、もう十数年も前のことだ。山口さんは、盆栽の趣味が、山口さんには、もう十数年も前のことだ。

町の話題

たこあげ大会



有寿来小学校では、冬休み期間中に子供たちが作った手づくりのたこで、恒例の「たこあげ大会」が行われました。男の子も女の子も、大空高くあげていました。

【税金が戻ってくる人】
 税金が戻ってくる人
 税金が戻ってくる人

【お礼】
 お礼
 お礼

成田・近藤氏から寄付

救急医療対策基金に

救急医療対策基金に
 救急医療対策基金に

丸山さんは

まごころ銀行へ

まごころ銀行へ
 まごころ銀行へ

昭和55年12月1日現在 世帯数2,541戸(+1戸)	人口 8,858人(男4,257人(+3人)) (+3人)(女4,601人(0人))
昭和55年12月1日 12月31日	えんむすび 昭和55年11月1日 11月30日
お誕生おめでとう よい子に 育ててください 昭和55年11月1日 11月30日	おくやみ 昭和55年11月1日 11月30日